

## 第10回 高木賞／高木賞臨床研究奨励賞 受賞者の決定について

2025年10月1日から11月30日の期間で募集いたしました第10回高木賞につきまして、おかげ様で大変多数のご応募をいただきました。誠にありがとうございました。

当財団選考委員会の厳正な審査による選考をもとに、当財団理事会にて第10回高木賞受賞者が以下のとおり決定されましたので、お知らせいたします。

### 【高木賞】(助成金額順 五十音順)

氏名 (所属) 研究題名	助成金額
福本 毅 (京都府立医科大学大学院 医学研究科 教授) 紫外線曝露後の光老化および老化関連分泌表現型 (SASP) を標的とした色素性乾皮症外用治療薬の開発	500 万円
松岡 悠美 (大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 皮膚アレルギー生体防御 教授) アトピー性皮膚炎発症に関わる表皮ランゲルハンス細胞への環境シグナル同定	500 万円
伊東 孝政 (北海道大学病院 皮膚科 助教) 遊走2型自然リンパ球を介したアトピー性皮膚炎における衛生仮説の病態解明	250 万円
伊東 可寛 (慶應義塾大学 医学部皮膚科学教室 専任講師) 皮膚菌叢-宿主相互作用の因果解明に基づくアトピー性皮膚炎の新規治療基盤の構築	250 万円
川上 聡経 (京都大学大学院 医学研究科皮膚科学 助教) 患者由来 iPS 細胞を用いた色素性疾患の病態解明	250 万円
斎藤 勇輝 (新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子細胞医学専攻細胞機能講座皮膚科学分野 助教) ウイルス関連刺激による PANoptosis 活性化を起点とした SJS/TEN 発症機構の解明と皮膚疾患への新規治療戦略の創出	250 万円
松村 裕 (大阪大学大学院 医学系研究科皮膚科学 助教) 皮膚浸潤形質細胞の制御性機能の解明	250 万円
森実 真 (岡山大学学術研究院 医歯薬学域皮膚科学分野 教授) 難治性皮膚疾患に対するアンチジーン核酸外用薬の開発	250 万円

【高木賞臨床研究奨励賞】(五十音順)

氏名 (所属) 研究題名	助成金額
荒川 明子 (滋賀医科大学 皮膚科学教室 准教授) 毛包の再生機能が規定する円形脱毛症病期分類の提案	50 万円
片桐 一元 (獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科 教授) 自施設での多形慢性痒疹 978 例、結節性痒疹 524 例の診断、合併症、治療効果および長期予後調査	50 万円
小池 雄太 (長崎大学病院 皮膚科・アレルギー科 講師) 壞疽性膿皮症の治療抵抗性機序解明に向けた臨床・トランスクリプトーム統合解析	50 万円
後藤 和哉 (京都大学大学院 医学研究科皮膚科学 助教) パーソナルヘルスレコードの利活用とマルチモーダルデータの統合によるかゆみの新規分類法・治療効果予測モデルの確立	50 万円
洲崎 玲子 (東京女子医科大学 皮膚科学分野 非常勤講師) 顔面に酒皰様の症状を有する皮膚疾患の微生物叢動態の検討	50 万円
高村 さおり (埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 講師) 乾癬病変における代謝異常と免疫応答の可視化に基づく新規治療反応予測モデルの構築	50 万円
萩野 哲平 (日本医科大学 千葉北総病院 講師) アトピー性皮膚炎の個別化治療に向けた薬剤別血液バイオマーカーの確立	50 万円
三宅 智子 (岡山大学病院 皮膚科 助教) 種痘様水疱症リンパ増殖症の空間マルチオミクス解析による病態制御機構の検討	50 万円
武藤 雄介 (東北大学 皮膚科 助教) トリプトファン代謝経路が免疫チェックポイント阻害薬における免疫関連有害事象に与える影響	50 万円
山下 雄太 (名古屋大学医学部附属病院 皮膚科学分野 病院助教) Liquid Chromatography-Mass Spectrometry による核小体型抗核抗体陽性全身性強皮症の新規自己抗体同定と病態解明	50 万円

以上